

海洋シンポジウム 2009

～新しい海洋国家・日本をつくろう～

7月20日(毎年7月の第3月曜)は「海の日」。

四方を海に囲まれた日本で、人々がどのように海を生かした国づくりに取り組んできたかを見つめなおすとともに、新しい海洋国家・日本を目指すために、国民一人ひとりがどのように海と関わり合っていくか、次の世代を担う人をどのように育てていくかを考えてみます。ぜひ、ご参加下さい。



日時

平成21年7月23日(木)

シンポジウム受付開始 15:00/開会 15:35/終了 17:30(予定)

会場

横浜赤レンガ倉庫 1号館3階大ホール

神奈川県横浜市中区新港一丁目一番

定員 200名

■基調講演



「南海の巨鯨と巨魚」

～海の不思議と魅力に迫る～

内田 詮三(沖縄美ら海水族館館長)

■パネルディスカッション



「海の国・日本をつくる立役者たち」

◆パネリスト

第2回海洋立国推進功労者表彰受賞者

◆コーディネーター

三崎 幸恵(TVKアナウンサー)

■主催:国土交通省、内閣官房総合海洋政策本部事務局
■共催:文部科学省、農林水産省、経済産業省、環境省、全国地方新聞社連合会
■協力:(社)日本船主協会、(財)日本海事センター、(財)日本海事広報協会



「海の日」のシンボルマーク

海洋シンポジウム2009

～新しい海洋国家・日本をつくろう～

平成21年7月23日(木)

シンポジウム受付開始 15:00/開会 15:35/終了 17:30(予定)

横浜赤レンガ倉庫 1号館3階大ホール

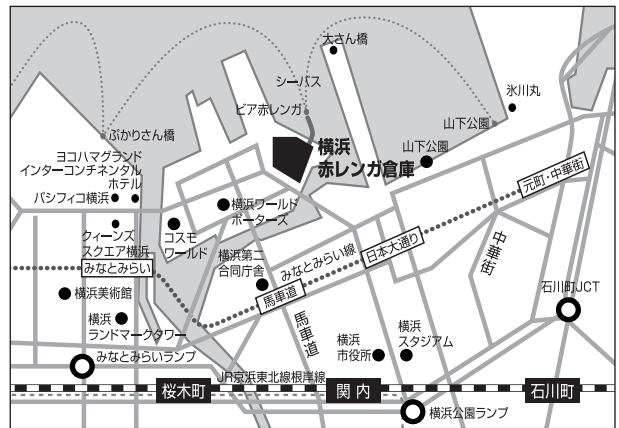
神奈川県横浜市中区新港一丁目一番

基調講演者 ● 内田 詮三 (沖縄美ら海水族館館長)

東京外語大学インドネシア学科卒業。昭和56年に国営沖縄記念公園水族館(現在の沖縄美ら海水族館)館長に。水族館におけるジンベエザメ・マンタの複数飼育、造礁サンゴの大規模飼育等に成功。世界に先駆けた海洋生物の飼育管理、大規模水槽などを活用した効果的な展示・解説などにより、沖縄の海洋・サンゴ礁生態系の重要性の普及啓発に取り組んでいる。

コーディネーター ● 三崎 幸恵 (TVKアナウンサー)

青山学院大学法学部卒業。1996年テレビ神奈川に入社。現在「tvk NEWSハーバー」に出演。また、2009年4月からは「あっぱれ!KANAGAWA大行進」などを担当。



■ JR・市営地下鉄「桜木町駅」より自動車経由で徒歩約15分

■ JR・市営地下鉄「関内駅」より徒歩約15分

■ みなとみらい線「馬車道駅」または「日本大通り駅」より徒歩約6分
「みなとみらい駅」より徒歩約12分

シンポジウムへの参加のお申し込み

参加ご希望の方は、郵便番号、住所(参加証送付先)、氏名、電話番号をご記入の上、ハガキ、FAXまたはメールでお申し込みください。

- 参加希望者多数の場合は先着とさせていただきます。
- 参加者には、「参加証」をお送りします。当日受付にて「参加証」をご提示のうえ、ご入りいただきます。
- 応募者の個人情報は、「参加証」の発送など、当シンポジウムの運営にのみ使用します。

入場無料
参加者募集
定員200名

お申し込み先

ハガキ: 〒105-0021

東京都港区東新橋1-2-15豊和ビル7F
「海洋シンポジウム2009」係

FAX: 03-5568-1015 (24時間受付)

メール: umi@chihoushi.com

お問い合わせ 「海洋シンポジウム2009」係

TEL: 03-5568-1017 (土日を除く10:00~17:00)

FAXによる参加お申し込み用紙

住所

氏名

TEL

住所

氏名

TEL

住所

氏名

TEL

FAX 03-5568-1015

(24時間受付)